除湿機
EJD-70

取 扱 説 明 書

●このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
●この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
●ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
●この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

目次

安全上のご注意

ご使用になる前に、この**「安全上のご注意」**をよくお読みのうえ正しくお使いください。ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのもので、**「警告」「注意」**の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

⚠ 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味

してはいけない「禁止」内容です。

しなければならない「強制」内容です。

「必ず差込プラグをコンセントから抜くこと」を表しています。

⚠ 警告

●改造はしない。
また修理技術者以外の人は、分解・修理をしない。

火災・感電・けがの原因になります。

※修理はお買い上げの販売店または
アイリスコールにご相談ください。

分解禁止

●電源コードや差込プラグを傷つけたり、無理に曲げたり、無理に引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしない。

破損し、火災・感電の原因になります。

禁止

●電源コードや差込プラグを傷つけたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。

火災・感電の原因になります。

禁止

●交流100V以外では使用しない。

火災・感電の原因になります。

禁止

●ぬれた手で差込プラグの抜き差しをしない。

感電の原因になります。

禁止

●お手入れや点検、移動、清掃の際は、必ず差込プラグをコンセントから抜く。

感電やケガの原因になります。

プラグを抜く

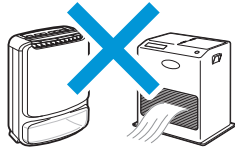
●差込プラグのほこりは定期的にとる。

ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。

必ず実施

警告

●**暖房機器など熱いものに近づけない。**

熱により、火災・
変形・変色の原因
になります。

●**電源コードを張った状態で使わない。**

火災・感電の原因になります。

●**吹出口や吸込口に指や金属物などの異物を入れない。**

感電・故障の原因になります。

●**持ち運び時に電源コードを引っ張らない。**

火災・感電の原因になります。

●**異常・故障時はただちに使用を中止し、電源プラグを抜く。**

火災・感電・けがの原因になります。
・本体、電源コード、プラグが異常に熱い　・こげ臭い　・運転中に異常音や振動がする
・ブレーカーがひんぱんに落ちる　・その他異常や故障がある
※修理はお買上げ販売店またはアイリスコールにご相談ください。

注意

●**浴室などの水のかかる場所で使わない。**

火災・感電・故障の原因になります。

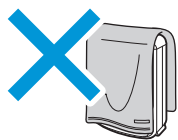
●**乗ったり寄りかかったりしない。**

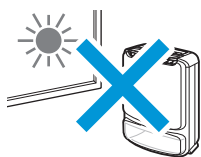
転倒によるけがや故障の原因になります。

●**差込プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず差込プラグを持って抜く。**

コードが破損し、火災・感電・ショートの原因になります。

●**吸込口や吹出口をふさがない。**

発火・発熱・故障の原因になります。

●**屋外（直射日光の当たる場所）で使わない。**

火災・感電の原因になります。

●**本体は水平で丈夫な場所に設置する。**

倒れると内部の水がこぼれ家財などをぬらしたり、火災・感電の原因になります。

●**可燃性のものや火のついたタバコや線香などを近づけない。**

発火することがあります。

●**吹出口の風が直接あたる場所で燃焼器具を使わない。**

燃焼器具の不完全燃焼の原因になります。

●**ベンジンやシンナーで拭いたり、殺虫剤をかけない。**

ひび割れや感電・火災の原因になります。

●**長時間使わないときは、必ず差込プラグをコンセントから抜く。**

絶縁劣化により火災・感電の原因になります。

●**押し入れや家具のすき間など狭い場所で使わない。**

発火・発熱の原因になります。

●**フィルターを外した状態で使用しない。**

本体内にほこりを吸い込み故障の原因となります。

●**本体は、テーブル上などの高い所で使わない。**

落下するとケガの原因になります。

⚠注意

●本体を水洗いしない。
漏電・感電の原因に
なります。

●薬品を扱う場所で使用しない。
空気中に揮発した薬品や溶剤で除湿機
が劣化したり、除湿水が漏れて家財を
ぬらす原因になります。

**●除湿した水を飲料用・飼育用などに
使用しない。**
健康を害する原因になります。

●体に吹出風を直接あてない。
特に次のような方がお使いなる時は
注意する。

・乳幼児　・お子さま　・お年寄り

長時間、直接風を当てると体調不良や
脱水症状をおこす原因になります。

**●移動する時は運転を停止し、
タンクの水を捨て、ハンドルを
持って移動する。**
内部の水がもれて、家財をぬらしたり、
火災・感電の原因になります。

**●本体の上に花びんなどの液体の
入った容器をのせない。**

火災・感電の原因になります。

**●食品・医療品・美術品・学術資料
などの保存、特殊用途に使わない。**

保存品の品質低下の原因になります。

●動植物に直接風を当てない。
悪影響を与える原因になります。

**●フロート部の発泡スチロールを
はずさない。**
運転しなくなったり、内部の
水がもれて、家財をぬらしたり、
火災・感電の原因になります。

**●止水キャップを排水口につけたまま
運転しない。**
火災・感電の原因になります。

**●吹出口、吸込口を布などで
ふさがない。**
発熱や発火の原因になります。

設置のしかた

周囲をあけて設置

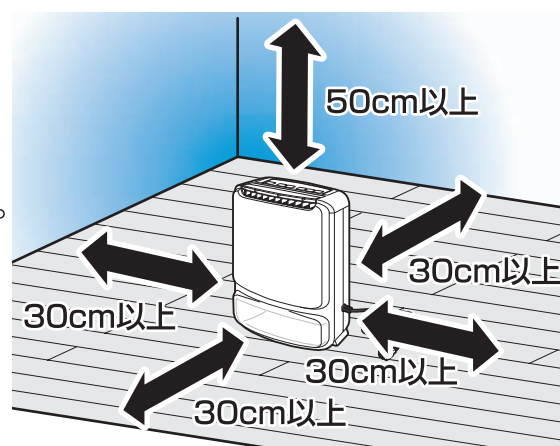
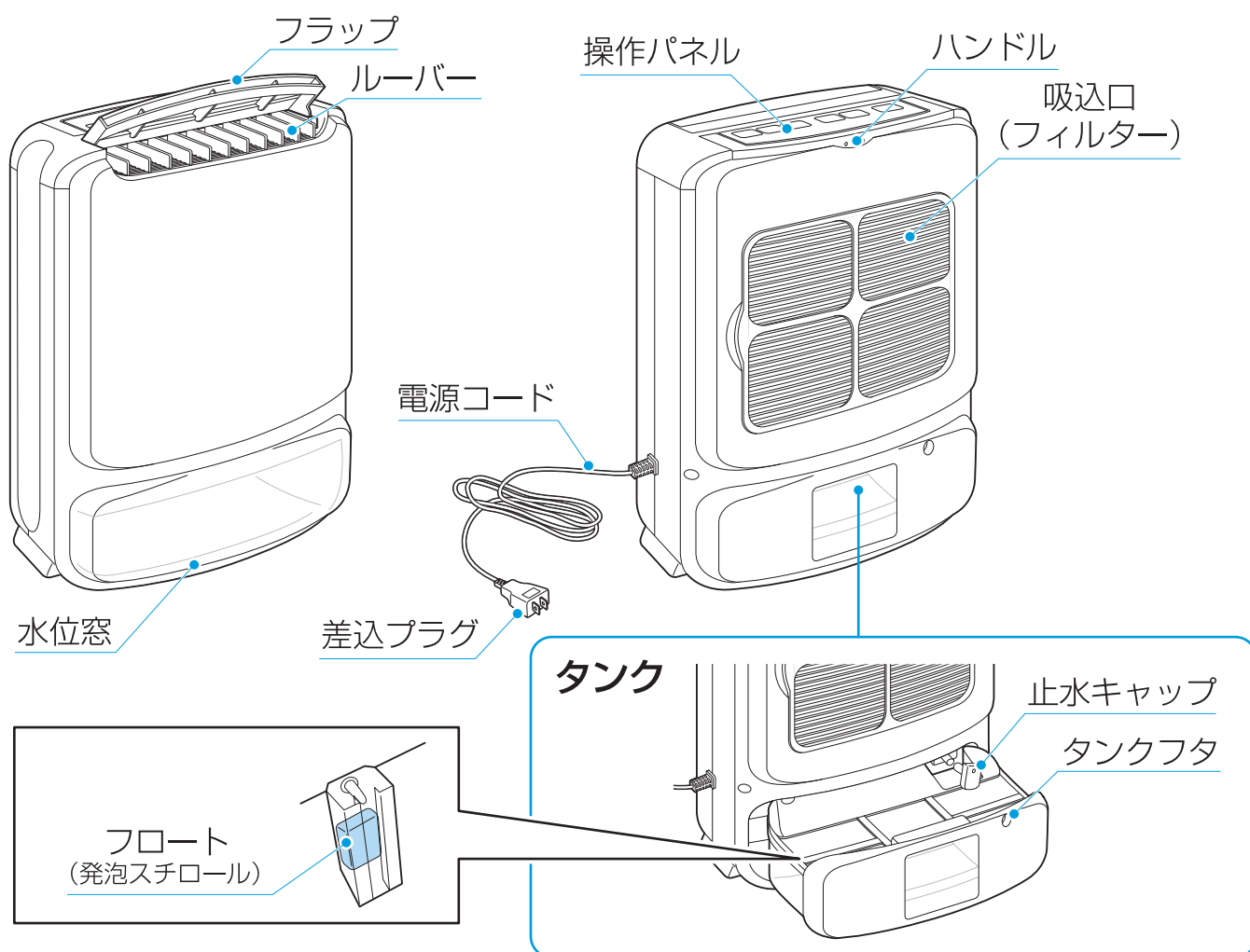
お願い

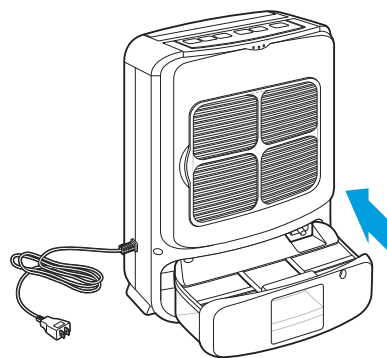
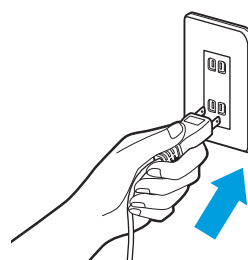
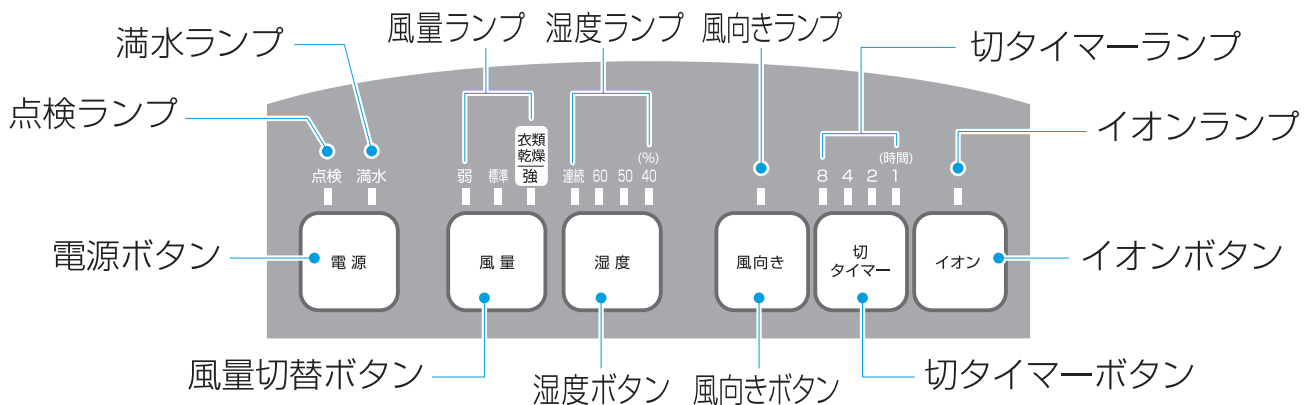
●次の条件で運転してください。
室内温度が5〜35℃内での使用をおすすめします。
結露が生じるような、寒暖の差がはげしい
場所での使用はさけてください。

●吹き出し口からの風が直接、動植物にあたらない
場所に設置してください。

●テレビやラジオなどの電波を利用する機器から
2m以上離してください。

各部のなまえ

フラップ
ルーバー
操作パネル
ハンドル
吸込口
（フィルター）
電源コード
水位窓
差込プラグ
タンク
止水キャップ
タンクフタ
フロート
（発泡スチロール）

準備する

タンクを確実に入れる

電源プラグを入れる

運転のしかた

1 電源プラグをコンセントに差込む。

2 電源ボタンを押す。

電源 運転を開始します。

3 お好みの運転を選ぶ。

風量 を押すたびに風量が「強（衣類乾燥）」→「弱」→「標準」に切り替わります。

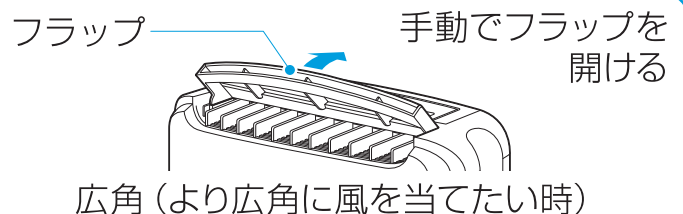
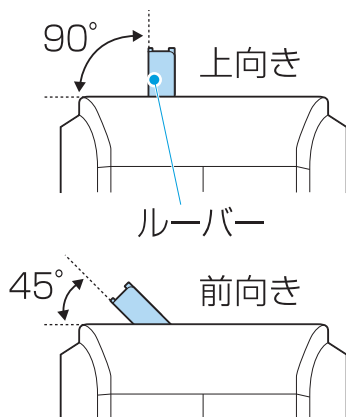
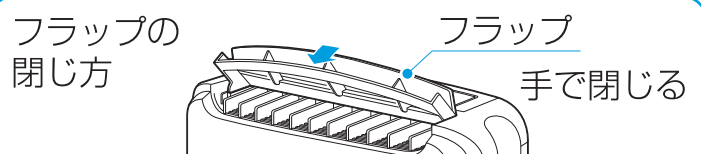
※強（衣類乾燥）にすると湿度は連続に設定されます。

湿度 を押すたびに除湿の設定湿度が
「40%」→「50%」→「60%」→「連続」と切り替わります。

※連続に設定時は、風量は強（衣類乾燥）に固定されます。

40%・50%・60%：設定湿度に達すると運転を自動停止します。

連続：連続除湿運転をします。

風向き を押すたびにルーバーの角度が「90°」→「45°」に切り替わります。

イオン を押すとイオンランプが点灯しイオンを発生します。再度押すと停止します。

4 電源を切る。

電源 を押すと運転を停止します。

⚠**注意** 運転停止後、約4分間は内部ヒーターを冷ますため、
送風運転を行い、自動でルーバーを閉じます。
ルーバーが自動で閉まるまで電源プラグを抜かないでください。

■切タイマーの使い方

切タイマー を押すたびに「1時間」→「2時間」→「4時間」→「8時間」→「連続」(消灯)
と表示ランプが切り替わり、設定時間になりますと自動で運転を停止します。

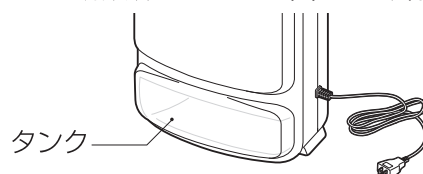
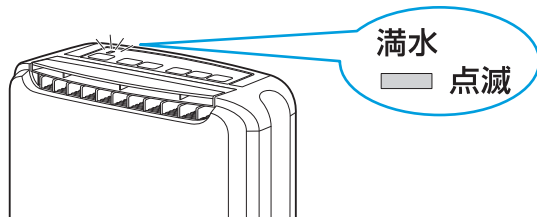
満水・停止モード

排水タンクが満水になると自動で停止し、満水ランプの点滅とブザー音でお知らせします。
運転を再開する場合は、タンク内の排水を捨てタンクを本体に確実に入れてください。

その他の異常モード

運転中に本体内部の温度が上昇した場合、本体保護のため運転を自動停止します。
「故障かな?と思ったら(P12)」を参照し点検してください。

排水のしかた

タンクが満水になると、自動で運転を停止し、ランプの点滅とブザー音でお知らせします。

※タンクが満水になり、運転停止しても送風は続けます

1 排水タンクをゆっくり取出す。

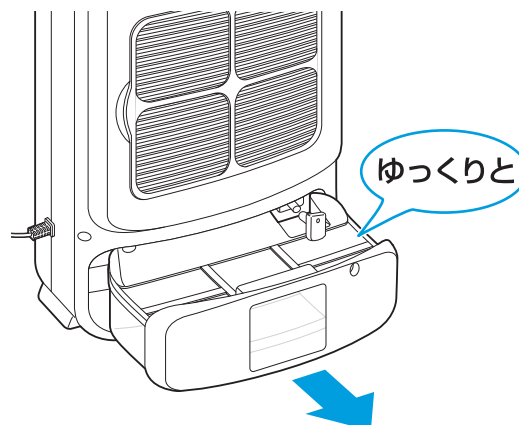
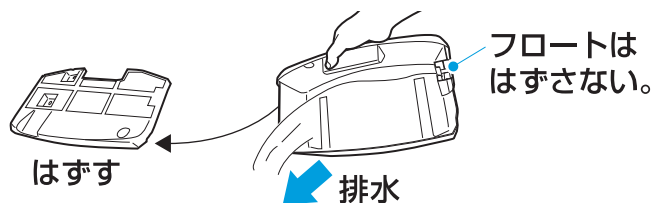
片手で本体をおさえて、排水をこぼさないよう
ゆっくり引き出してください。
タンクを運ぶ際は、両手でしっかり持ち運んでください。

⚠**注意** 本体に残っている水が滴下することがあるので運転停止後、すぐにタンクを取り出さないでください。

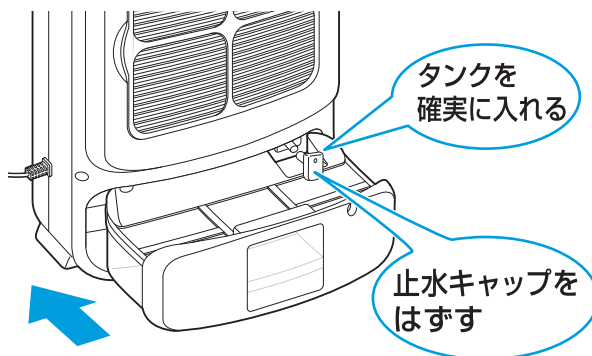
ゆっくりと

<滴下が気になる時は…>

タンクふたについている
止水キャップを排水口に
つけてください。

⚠**注意** 運転再開時には止水キャップを排水口から必ずはずしてご使用ください。

2 タンクふたをはずし水を捨てる。

⚠注意 フロートの中に異物などが入っていないか確認してください。
満水時の自動停止が正常にはたらきません。

3 タンクふたを取り付け、タンクを本体に入れる。

⚠注意
- タンクが正しく入っていないと運転しないことがあります。
- 止水キャップを排水口に取り付けたままですと、運転しません。
止水キャップは必ずはずしてタンクのふたに取り付けてください。

お手入れ

お手入れの際は、必ず差込プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差しをしないでください。感電やけがをすることがあります。

本体のお手入れ　1カ月に1回程度

水またはぬるま湯（40℃以下）を含ませた柔らかい布をよくしぼって汚れを拭き取ります。

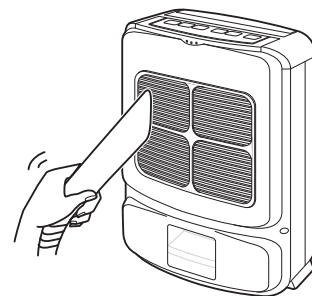
お願い

- ●水をかけないでください。感電・ケガ・故障の原因になります。
- ●アルコール、シンナー、ベンジン、みがき粉などは使用しないでください。製品を傷めることがあります。
- ●化学ぞうきんを使用する際は、その注意書きに従ってください。

フィルターのお手入れ　2週に1回程度

掃除機で吸い取ってください。

「フィルターの取り外し方と掃除の仕方（P11）」参照

フィルターの破損・交換については
アイリスコールまでお問い合わせください。

タンクのお手入れ　1カ月に1回程度

タンクを水洗い、水をふき取ってください。

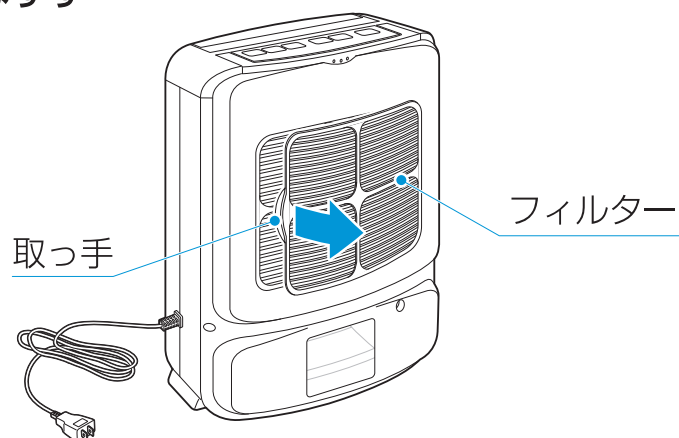
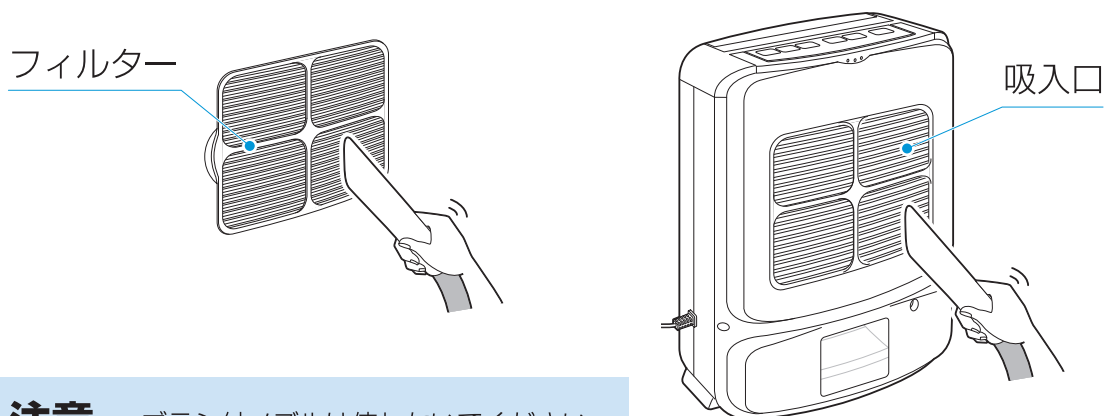
長時間使用しないとき

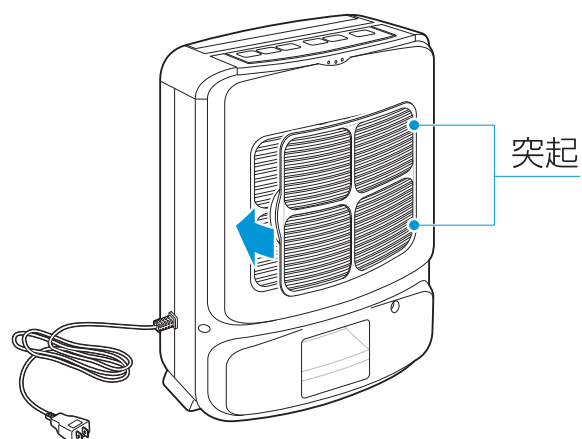
①タンク内の水を捨てる。
②本体・フィルター・タンクのお手入れをする。
③電源コードをまとめ、ほこりよけに布などをかぶせる。
④収納する。

湿気の少ない直射日光の当たらない場所に
立てて保管してください。

フィルターの取り外し方と掃除の仕方

1 電源を切りタンクを排水する

2 フィルターの取っ手に手をかけてはずす

3 フィルターと本体の吸入口を掃除機で掃除する

注意　ブラシ付ノズルは使わないでください。

4 フィルターの突起を本体にかけ、フィルターを取り付ける

故障かな?と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、下記の点を確認してください。

状　態	考えられる原因	処　置
運転しない	●電源プラグがはずれている。 ●満水ランプが点滅している。 ●点検ランプが点滅している。	●確認して、直してください。 ●しっかり差し込んでください。 ●タンクの水を捨ててください。 ●タンクを正しく入れなおしてください。 ●止水キャップを排水口からはずしてください。 ●フィルターのお手入れをしてください。 ●吹出口、吸込口をふさいでいるものを取り除いてください。
運転「切」にしたのに、運転が止まらない	●運転停止後、約4分間は内部ヒーターを冷やすため自動で送風運転を行きます。	
運転中室温が上がる	●除湿機には冷房機能はありません。むしろ、運転中に熱を発生しますので、室温が3～8℃上がることがあります。	
除湿量が少ない	●フィルターが目詰まりしてる。 ●吹出口、吸込口がふさがれている。 ●温度・湿度が低い。	●お手入れにしたがって掃除してください。 ●ふさいでいるものを取り除いてください。 ●温度・湿度が低くなるにつれ、除湿量は少なくなります。
湿度が下がらない	●お部屋が広すぎる。 ●窓や出入口の開閉が多い。 ●石油ストーブなど、水蒸気が出るものを使用している。	●適用床面積の範囲でご使用ください。 ●窓や出入口の開閉を確認してください。
運転音が大きい	●フィルターが目詰まりしてる。 ●設置が悪く、がたついている。	●お手入れにしたがって掃除してください。 ●水平で丈夫な場所でご使用ください。
水が漏れる	●本体を傾けたり、倒している。 ●タンクに水を入れたまま、移動している。 ●フロートがうごかない。 ●運転停止後すぐにタンクを取り出している。 ●タンクのふたがズレている。	●水平で丈夫な場所に立ててください。 ●排水してから移動してください。 ●満水時フロートが浮いているか確認してください。 ●停止後、時間がたってからタンクを取り出してください。止水キャップをお使いください。 ●ふたを確実にタンクにはめてください。
本体からニオイがする	●以下のにおいがすることがあるが、人体に影響はありません。 ・使い始めの除湿機内部の部品のにおい ・除湿ローターのゼオライト特有におい ・除湿ローターに吸着したお部屋のにおい （タバコ、化粧品、整髪料、建材、家具など） ・イオン発生時のオゾンのにおい	●換気をしてください。
電源プラグやコンセントが異常に発熱する	●ただちに、使用を中止し、電源プラグを抜いてください。	●お買い上げ販売店またはアイリスコールへご連絡ください。

それでも解決できないときは

ご購入の販売店、またはアイリスコールにお問い合わせください。

警告　ご自分での分解・修理・改造はおやめください。

仕様

電　　源	AC100V（50／60Hz共用）		
消費電力	630W		
運転モード	強（衣類乾燥）	標準	弱
定格除湿能力	7.0L／日	6.8L／日	3.8L／日
運転音	48dB	44dB	43dB
除湿可能面積の目安	木造：9畳（15㎡）、プレハブ：14畳（23㎡）、鉄筋：18畳（30㎡）		
タンク容量	約2Lで自動停止		
コード長さ	2m		
外形寸法	幅約350×奥行約185×高さ約500mm		
製品質量	約6.3kg		

※定格除湿量は、室温20℃、相対湿度60%を維持し続けたときの、1日(24時間)あたりの除湿量です。
※運転音は、本体前後左右1m離れた位置での騒音値の平均値です。
※除湿可能面積の目安は、JEMA（日本電機工業会）規格に基づいた数値です
※製品の仕様は予告なく変更することがあります。

MADE IN CHINA

保証とアフターサービス

よくお読みください。

【1】保証書

●保証書は必ず「販売店・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、保証書の内容をよくお読みになり大切に保管してください。

●保証書は本書に明示されている、期間・条件のもと、無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書は、お客様の法律上の権利を制限するものではなく、保証期間経過後の修理など、ご不明な点がある場合には、お求めの販売店、または下記アイリスコールへお問い合わせください。

保証期間〈お買い上げ日から1年間です〉

フィルターは消耗品ですので、保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

【2】保証期間中に修理を依頼されるとき

お求めの販売店へ保証書を添えて製品をご持参ください。保証書の記載内容により、販売店で修理をうけたまわります。

【3】保証期間経過後に修理を依頼されるとき

お求めの販売店にまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理いたします。

【4】補修用性能部品の保有期間

●除湿機の補修用性能部品を製造打切後、6年保有しています。

●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

【5】修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

【6】保証期間中の修理とアフターサービスについて、ご不明の点がございましたら、お求めの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。